

東京湾内周遊横須賀市民クルーズ

個人会員 福富 廉

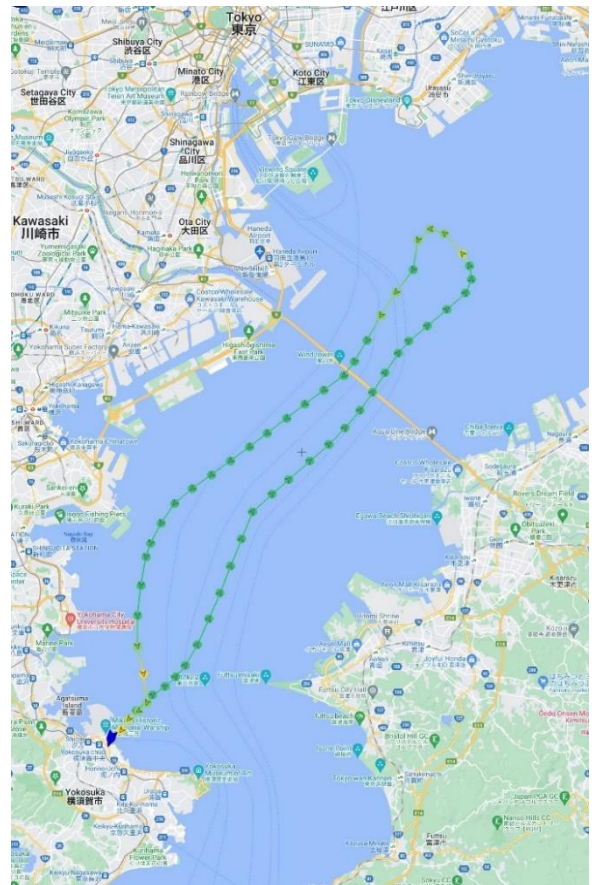
祝日の3月21日月曜日、東京九州フェリーの「はまゆう」を使って東京湾内周遊横須賀市民クルーズが実施された。元々は昨年7月の同フェリーの就航を記念して翌8月に計画されていたことのように、コロナ禍で延期になり、今日になったとのことで、このようなイベントが開催されるようになったのはうれしいことである。同フェリーは日祝が休航なので、同フェリーにとっては2連休となるこの日が充てられたようだ。しかも、「はまゆう」は横須賀市の花なのでちょうどよかった。横須賀市民限定なので、市外の私には応募資格が無かったが、定員200名の募集に対して9,100名の応募があり、抽選倍率45.5倍の難関だったようだ。

クルーズは10時に横須賀港を出港し、千葉寄りの中の瀬航路を北上してディズニーランド沖で錨泊する「フェリーしまんと」の近くで反転して、横浜寄りの中瀬西側の航路を南下して14時に帰港した。かつては海上自衛隊の体験航海等がよくあった反時計回りのコースである（「はまゆう」の航跡図参照）。

午前中は風がやや強くどんより曇っていて、午後、帰港時近くになって良い天気になった。見た限りでは、大型船との出会いはあまりなかったように思うが、視界は良かったので周りの景色や羽田空港の飛行機の離発着等は十分楽しめたと思う。乗客から見たらどんなクルーズだっただろうか。

昔、大阪湾で「さんふらわあ」がよく休日に周遊クルーズをしていて、何度か乗りに行ったことがあるが、次は有料クルーズをやってくれたらどうだろうか。東京発のオーシャンフェリーのほうが良いかもしれないが。

ちなみに、この正月の休航時、「それいゆ」が中の瀬で錨泊しているのが見られて良かったが、5～6月のドック時の代船として新日本海フェリーの「すいせん」が充てられているが、月曜はいずれも新門司在泊で日中見られないのが残念である。



「はまゆう」の航跡図
(Marine Traffic より)



10時半頃、君津の製鉄所沖を北上中



12時半頃、東京湾アクアラインの風の塔の東側を大王海運の「第五はる丸」に続いて南下



横浜沖を南下（左写真には羽田空港に着陸・離陸する飛行機も）



横浜沖を南下（帰港間近でデッキの人は少なかった？ 右写真の奥には午前中に通った君津の製鉄所も）



観音崎・三浦半島を正面にもうすぐ帰港

【付録】東京湾中の瀬で錨泊する関連フェリー



それいゆ（2022年1月）



すいせん（2021年3月）